

0歳からの子ども参加と 大人の役割

7/12 (木)
14:00~16:30

会 場：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
5階小セミナールーム

参加費：300円

定 員：60名

託 児：先着10名（ひとり300円、要事前申込み）

子どもは赤ちゃんの時から自らの意思で活動を選び取り、能動的に活動に参加していくなかで、自己肯定感を基盤にした豊かな発達を成し遂げていきます。

大人には、子どもたちが自らの意思を表明し、主体的に活動を創造していくプロセスの伴走者となることが求められています。

しかし、多くの「子どものため」の活動の中で、子どもたちは「大人の善意」に囲い込まれ、無力化されてしまっていないでしょうか。

本学習会では、乳幼児期の遊び場(=プレイパーク)の取り組みと、主に小学生を対象とした「きんしゃいきゃんぱす」の取り組みの報告を受けつつ、0歳からの子ども参加と大人の支援のあり方を一緒に考えていきます。

◆基調報告◆

楠 凡之（北九州市立大学教授・学童保育協会理事長）

◆報告1◆

子どもの遊び場(プレイパーク)の活動から、子ども参加を考える
地域の遊び場(プレイパーク)づくり活動者

◆報告2◆

"きんしゃいきゃんぱす"(箱崎)の活動から子ども参加を考える
鬼塚史織さん(きんしゃいきゃんぱす副代表・九州大学人間環境学研究院)

主催 北九州子育て支援と子ども文化ネットワーク

★シンポジウム申込み・問合せ

TEL 090-7924-5036（大橋）

E-Mail yoake64m@kiu.biglobe.ne.jp

★託児申込み

TEL 090-1342-2094（佐藤）

※託児申込み 7月2日(月) まで